

## 公開講座

熊野古道に外国人観光客を呼び込む着地型観光  
～世界に開かれた持続可能な観光地を目指して～

## &lt;セミナー概要&gt;

今回のセミナーは、一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー会長 多田稔子氏に、着地型観光を発展させ熊野古道に外国人客を呼び込んだ取り組みについてお話しいたします。

2005年の市町村合併を機に、五つの観光協会がメンバーとなり「田辺市熊野ツーリズムビューロー」設立された。そして、世界に開かれた持続可能な観光地づくりを目指して、世界遺産熊野古道を活用し、国内外の歩く人にターゲットを絞った観光プロモーションを展開。外国人にも歩いてもらえるよう、受け地のレベルアップにも取り組んだ。その結果、FIT(外国人個人観光客)という新たなマーケットが形成され、着地型旅行事業「熊野トラベル」の売り上げは右肩上がり伸びている。(2018年度実績4億4300万円)

ビューロースタッフも当初の4名から今では29名にまでに増えた。また、古道沿いには1ターナーが経営するゲストハウスが出来始め、歩く間に荷物を搬送するという今までなかったサービスを提供する事業者も現れた。今後、観光関連事業者だけでなく地域全体にこの効果を広げつつ、設立時からの目標である持続可能な観光地づくりを官民協働で進めている。

## ■日時: 2019年8月23日(金) 19:00~21:00 (18:30開場)

\* ツーリズムリーダースクールの説明もさせていただきます。

\* 交流会 : 20 : 30 ~

## ■受講対象者:

- 観光業に興味のある方
- インバウンドビジネスに興味のある方
- ツーリズム・リーダーズ・スクールに興味のある方

## ■講師: 多田 稔子(ただ のりこ) 氏

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長

その他主な公職、田辺商工会議所常議員、和歌山県景観審議会委員、和歌山大学観光教育研究協議会委員など

和歌山県生まれ。和歌山大学教育学部卒業。2006年に設立された、田辺市内5つの観光協会で組織する「田辺市熊野ツーリズムビューロー」の会長に就任。日本におけるDMO(観光地域づくり組織)の先駆けとして、熊野古道エリアを「世界に開かれた上質で持続可能な観光地」とすることを目指して活動している。

## ■会場: (株)ビジネス・ブレイクスルー 六番町オフィス

東京都千代田区六番町1番地7 Ohmae@workビル

※麴町オフィスもございますので、お気をつけください

## ■最寄り駅:

東京メトロ有楽町線「麴町」駅 5番出口 徒歩約4分

JR中央線・総武線「四ツ谷」駅 徒歩約5分

JR総武線「市ヶ谷」駅 徒歩約5分

## ■地図:

[https://www.bbt757.com/company/access\\_map.html#map02](https://www.bbt757.com/company/access_map.html#map02)

## ■参加費: 無料(定員100名)

■お申込方法: <https://www.jtbm.jp/contact/#js-cotact-form>

※上記サイトから、「ソーシャルソリューション(地域活性)について」を選択の上、

お問合わせ内容欄に「8月23日セミナー申込」と明記の上、お申込みをお願いいたします。

